

第 11 回経済建設常任委員会 概要報告

年 月 日	令和 3 年 8 月 18 日	会場	第 1 委員会室	案件	委員会所管事項について
出席委員	山田典幸、佐久間誠、塩田昌彦、今村芳彦、三浦勝秀、富岡達彦				
委員外議員					
欠席委員					
1	開会				
2	議題				
	【報告事項】				
	(経済部)				
	1) 有害鳥獣対策事業の実施状況について				
	<p>農務課及び耕地林務課から、有害鳥獣農業被害防止対策実施状況について説明を受けた。駆除に関して、8月17日現在エゾシカ 406 頭、アライグマ 165 頭、ヒグマ 11 頭との報告があった。ヒグマの個体数については、北海道が調査機関に依頼し状況の把握に努めている。被害が起きないように細心の注意をはらっているが、一自治体として生息数の把握は難しい。道は「ヒグマ管理計画」を策定し取り組んでおり、本市としても注意喚起し、できる努力を関係機関と共に進める。</p> <p>農作物等の被害状況は例年アンケートなど JA で取り組んでいる。こうしたアンケートによる被害額の把握と、聞取りを進める等の内容が報告された。</p>				
	2) 「人・農地プラン」の見直しについて				
	<p>担当課より農地集約化の方向性や課題について説明があった。50 歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積が多く、新たな農地の受け手確保が必要になっていることや、労働力不足、後継者不足、新規就農者確保などが課題としてあげられている。</p> <p>また、農地拡大の意向がある農業者の地区内に対象となる農地がない、受け手のいない高齢農業者所有の農地の維持管理も課題として報告された。</p> <p>必要な取り組みとして、農業委員会による地区外農業者への情報提供、規模拡大を図るための労働力不足対策、公的事業を活用した耕作条件不利地の解消などの方針があげられ、27 地区集落内（363 経営体）での集約化に向けた情報が整理されたことから、今後、関係者と連携し円滑な農地集約に取り組みたい等の説明を受けた。</p>				
	3) 名寄市観光振興計画（第 2 次）について				
	<p>2012 年度から 10 年間の名寄市観光振興計画が終えることから、第 2 次の振興計画の策定に向け、ウィズコロナからアフターコロナ、ポストコロナと回復の段階を見据えた名寄にふさわしい観光振興施策の方向性を示すとの基本的な考え方が説明された。計画策定委員会の設置や予定回数、調査や分析、市民アンケートの取組みや市民への周知、適時本委員会への報告、年内にパブリックコメントを実施し、年度内に策定することな</p>				

ど、スケジュールについて説明を受けた。

- 4) 名寄市一般会計及び食肉センター事業特別会計補正予算（案）について
経済部から補正の内容について説明を受けた。

(建設水道部)

令和3年度7月末現在の事業進捗状況について、工事及び業務で総合計92本75%の発注率、完工率は11本9%となっており、順調に推移しているとの報告があった。

- 1) 名寄市一般会計補正予算（第4号）（案）について
農務課および耕地林務課から補正の内容について説明を受けた。

2) その他

建築課より公営住宅等長寿命化計画及び耐震改修促進計画の見直しについて、業務委託し内容の検証作業を進めている。年内に素案をつくりパブリックコメントを実施、年度内に計画をまとめたいとの報告を受けた。

3 その他

午後から現地調査を行った。

① 農作物生育状況 概要説明

農業振興センター六郎田主査から第一委員会室で説明を受けた。

② 農作物状況調査（出荷状況）

JA道北なよろ 販売部藤原室長から説明を受け、カボチャの集荷場を視察。

③ 栄町55団地改修工事

改修工事の内容を建築課より説明を受け、現場視察。

④ 徳田18線緑丘連絡線道路改良舗装工事

都市整備課より現場で説明を受け視察。

⑤ 哺育・育成センター

朝日の「らくみらんど」を視察。東野組合長よりご挨拶を受け8月16日現在250頭の子牛を受入れ稼働している施設を視察。

⑥ 農作物生育状況

中名寄地区のスイートコーン圃場を現地視察。干ばつによる被害状況について説明を受けた。

以上で第11回経済建設常任委員会を終了した。